

十冊文庫目録 追録 No.41 (令和七年度)

千葉県立図書館 令和八年三月現在

書名・著者	解題
受け月 伊集院 静 著	永年率いた社会人野球チームからの引退を、自ら育てた後輩に告げられた老監督、亡くなった夫の好きだった野球を始めた息子を見つめる母親。誰にでも訪れる切ない瞬間によぎる思いを描いた短編集。 第一〇七回直木賞 平成一九年刊 三二〇頁 講談社
女の子たち風船爆弾をつくる 小林 エリカ 著	太平洋戦争末期、女学生たちは秘密の兵器を製造するため、東京宝塚劇場に集められ…。意図せぬまま戦争の当事者とされていく少女たちの青春を、膨大な資料や取材を基に描き出す。 第七八回 毎日出版文化賞(文学・芸術部門) 令和六年刊 四〇〇頁 文藝春秋
カフネ 阿部 暁子 著	二〇二五年本屋大賞 令和六年刊 三〇二頁 講談社
国宝(上・下) 吉田 修一 著	一九六四年元旦、侠客たちの抗争の渦中で、この国の宝となる役者が生まれた。その男、立花喜久雄は任侠の一門に生まれながらも、その美貌を見初められ、上方歌舞伎の大名跡の一門へ。 平成三〇年度芸術選奨文部科学大臣賞、 第一四回 中央公論文学賞 令和三年刊 上…四〇七頁、下…四三二頁 朝日新聞出版
天路の旅人 沢木 耕太郎 著	第二次世界大戦末期、敵国の「密偵」として潜入した西川一三。彼は敗戦後も、未知なる世界への歩みを止められなかった…。その果てしない旅と人生を、彼の著作とインタビューをもとに描き出すノンフィクション。 第七四回 読売文学賞(随筆・紀行賞) 令和四年刊 五七六頁 新潮社

書名・著者	解題
<p>汝、星のごとく</p> <p>風良 ゆう 著</p>	<p>瀬戸内の島で育った暁海と、自由奔放な母に振り回され島に転校してきた權。ともに心に孤独と欠落を抱えた二人は、惹かれ合い、すれ違い、成長していく。繊細な心理描写で描いた愛の物語。</p> <p>二〇二三年本屋大賞</p> <p>令和五年刊 三四四頁 講談社</p>
<p>ハヤブサ消防団</p> <p>池井戸 潤 著</p>	<p>亡き父の故郷に移り住んだミステリ作家の三馬太郎。地元の人々の誘いで消防団に入団するが、連続放火事件が発生する。のどかな集落に隠された真実とは。</p> <p>第三六回 柴田錬三郎賞</p> <p>令和四年刊 四七四頁 集英社</p>
<p>僕には鳥の言葉がわかる</p> <p>鈴木 俊貴 著</p>	<p>鳥は感情で鳴いているという「常識」を覆し、「シジュウカラが二〇以上の単語を組み合わせて文を作っている」ことを世界で初めて解明した研究者による科学エッセイ。</p> <p>第二四回 新潮ドキュメント賞、 第一三回 河合隼雄学芸賞</p> <p>令和七年刊 三〇二頁 小学館</p>
<p>別れを告げない</p> <p>ハン・ガン 著 斎藤 真理子 訳</p>	<p>いま生きる力を取り戻そうとする女性同士が、済州島4・3事件を生き延びた母親の知られざる情熱をたどり、再生に向かう愛の物語。</p> <p>ノーベル文学賞（二〇二四）受賞者著作、 第七六回 読売文学賞（研究・翻訳賞）他</p> <p>令和六年刊 三二二頁 白水社</p>

【所蔵済み買替タイトル】

書名・著者	解題
<p>あ・うん 新装版 向田 邦子 著</p>	<p>太平洋戦争をひかえた世相を背景に男の熱い友情と親友の妻への密やかな思慕が織りなす市井の家族の情景を鮮やかに描く。 平成一五年刊 二二三頁 文藝春秋</p>
<p>アラスカ物語 改版 新田 次郎 著</p>	<p>一五歳で日本を脱出、アラスカにわたり、滅亡に瀕したエスキモーの一族を救出し、救世主と仰がれたフランク安田の波瀾の生涯を描く。 平成一四年刊 四六七頁 新潮社</p>
<p>思い出トランプ 改版 向田 邦子 著</p>	<p>日常生活の中で、誰もがひとつやふたつは持っている弱さや、狡さ、後ろめたさを、人間の愛しさとして捉えた一三編。 平成二六年刊 二四五頁 新潮社</p>

※十冊文庫の「書名目録」は、千葉県立図書館のホームページからご覧いただけます。
(トップページ左側「各種資料リスト」の「十冊文庫」のページに目録あり)